

平成29年度鴨川市災害ボランティアセンター立上げ訓練について

期日：平成30年2月10日（土）午前10時より午後3時まで

（受付9：30）より 雨天決行

場所：鴨川市ふれあいセンターコミュニティーホール及び屋外駐車場
（鴨川市八色 887-1）

※雨天の場合はコミュニティーホール内での訓練

主催：社会福祉法人鴨川市社会福祉協議会 （TEL 04-7093-0606）

プログラム

時間	内容
9：30	受付 グループごとに着席
10：00	開会 主催者挨拶 鴨川市社会福祉協議会 会長 石井一巳
10：05	オリエンテーション・訓練進行説明 鴨川市社会福祉協議会 竹井 徹
10：30	役割分担・グループごとに打ち合わせ
10：50	休憩
11：00	【講義】災害ボランティアセンターの在り方 講師 災害救援ボランティア推進委員会 事務局長 天寺 純香氏
12：00	【炊出し】ハイゼックス米の炊き出し演習 協力 鴨川市赤十字奉仕団 調理実習室で調理しコミュニティーホールにて昼食
13：00	【訓練】スケジュール確認後、駐車場に移動 各グループで作業確認 ボランティア役はコミュニティーホールで待機
13：20	【訓練】前半訓練開始 ボランティア役は順に受付へ移動（40分）
14：00	後半訓練開始 スタッフ役、ボラ役を交代（40分）
14：40	訓練終了 コミュニティーホールへ移動 講評・意見交換
15：00	終了（可能な参加者は撤収作業のお手伝いをお願いします）

◆諸注意

- ・動きやすい服装にてお越してください。
- ・昼食は炊出し訓練を実施し、非常食を提供します。
- ・駐車スペースは限られておりますので、参加者乗り合わせでの参加をお願い致します。

1. 目的・ねらい

平成28年度の訓練では座学を中心に、災害ボランティアセンター（以下、センター）の役割と実務を学びました。今年度は実際に屋外に各班のブースを設置し、センターの役割と実務の流れを実際に体験します。その体験を通じ、鴨川市でセンターを運営する場合の課題の洗い出しをおこない、今後のマニュアル作成や団体間の連携方法に反映したいと思います。

今回のセンターレイアウトはあくまで訓練用であり、今回の訓練をふまえセンター設置にふさわしい場所やレイアウトを検討する予定です。

2. 被害想定【水害支援ボランティア活動】

2月4日～7日 記録的な大雨により千葉県内各地で家屋浸水、鉄道、道路の損壊農作物、農業用施設への被害発生。

2月6日 鴨川市災害対策本部が設置された。

2月8日 鴨川市災害対策本部より社協に災害ボランティアセンターの設置要請

〃 市と市社協にて協議し10日にふれあいセンター駐車場にセンターを設置する事を決定。資材調達・広報を行う。

2月9日 汚泥の除去、床の清掃等のニーズを受け付ける

死傷者なし/住家全壊2棟/床上浸水262棟/床下浸水497棟

ライフラインは9日にて全戸復旧、避難者なし、孤立状況なし

交通状況は全面通行止め市内8カ所

3. 訓練実施方法【13:00～14:40】

スタッフ側とボランティア側2組に分かれ訓練を行います。事前に訓練参加者には役割を割り振らせて頂きます。各班にはリーダーを事前に決めていきますので、リーダーの指示に従って行動して下さい。

ボランティア側は誘導係やスタッフ側の指示にて行動します。途中で交代を行います。

4. スタッフの役割

- ①受付班・・・ボランティアが記入した受付票を確認します
- ②オリエンテーション班・・・活動での諸注意をボランティアに伝えます
- ③マッチング班・・・作業ニーズに応じてボランティアの調整を行います
- ④送り出し班・・・活動現場までの諸注意を伝えます
- ⑤資材班・・・活動に必要な資材の貸出・返却を管理します
- ⑥報告班・・・ボランティア活動終了時の報告を受けつけます
- ⑦総務班・・・会計や広報、情報伝達を担当します